

平成3年4月23日

区民の皆様の『しあわせづくり』のために  
『血のかよったやさしい区政』に全力投球！

再選をはたした

かとう かずとし

## 加藤 一敏 豊島区長 初登庁

23日(火)午前10時、大勢の区民や区職員が拍手で迎えるなか、再選をはたした加藤区長が登庁した。区庁舎玄関で女性職員から手渡された花束を高く掲げ、深々と一礼した後、エレベーターで区長執務室のある3階へ向かった。

3階では、職員らが紙吹雪で大歓迎。区長から末端の職員まで一丸となり区民の信託に応えていく万全の態勢を象徴するかのようであった。

就任挨拶では、「選挙期間中、区民の皆様から様々な要求をいただき、区政に寄せる期待がいかに大きいかを実感した。今後とも高齢社会対策、文化の振興、街づくりなど多くの分野にわたる困難に立ち向かい、区民の皆様『しあわせづくり』のために、『血のかよったやさしい区政』を引き続き全力投球で執行していきたい」と、加藤区政2期目を迎えるの決意を表明した。

[参考] 加藤 一敏(かとう かずとし) 大正15年2月13日生 本籍・豊島区

昭和28年3月 早稲田大学文学部史学科卒業

25年4月 東京都豊島区税務課勤務

38年7月 東京都豊島区国民年金課長

※以後、企画室長、企画部長、総務部長を経て、

59年3月 退職

59年7月 東京都豊島区助役(62年3月まで)

62年4月 東京都豊島区長

平成 3年4月 東京都豊島区長(再選)